

小説もどき大崎義隆時代の年表

1536

大崎家の内紛多し

古川氏など反乱するが伊達のを借りて制圧

義直の養嗣子に義宣 (陸奥の戦国大名・伊達植宗の次

男)

義宣を12代大崎当藩主とする向きもあり

1542

伊達氏天文の乱

大崎派の義直と伊達派義宣の対立激化

1545

奥州探題大崎義直左京太夫に任ぜられる

1548

大崎義隆、大崎義直の子として大崎に誕生す

1555頃

伊達晴宗この頃奥州探題に任ぜられ三冠達成。

当時の陸奥三冠といえば

左京太夫 奥州探題 陸奥守 なかでも左京太夫が

最上位のくらいだったやも

1567

若大将伊達政宗8月3日米沢で誕生

156?頃

この頃義隆大崎氏の当主?若武将誕生

この頃から大崎家、伊達家から独立を探り始める

大崎内にも大崎派、伊達派が対立

1570頃

大崎氏と葛西氏に対立が深まる

1587

大崎義隆新井田城に軟禁される

岩手沢城の氏家隆継大崎内紛で伊達政宗に援助求める

1588 (天正16年)

大崎合戦で大崎軍圧勝?伊達家の排除に向かう

主戦場は中新田城近郊ですが、義隆はどこにいた?

義隆はこの時新井田城にいて、子庄三郎は中新田城

にと?

この頃義隆一度上洛か? (上杉景勝の要請?)

1589

大崎—伊達 和議成立 大崎が伊達の軍門に入る  
(この頃は軍門に下っても大崎内は支配権あり?)  
義隆、摺上原の戦いに伊達政宗援助として出陣?

1590

小田原征伐に参加せず  
東北では大崎、葛西は出陣せずは疑問が多し  
対外的に大崎は<sub>1</sub>大名なのか伊達家臣か不明で、  
政宗に押さえ込まれていたといわれる話もあり  
奥州仕置きで領地没収が決定  
この頃義隆、お家再興のため上洛 (三成や景勝の援助

)

1591

義隆、秀吉より旧領土の3分 (約3割) お墨付き得る

上洛の帰り、会津で蒲生氏に捕まる。  
大崎—揆勃発でお墨付きが没?  
この時、義隆の扱いは家臣でなく、客将扱いだったと

か

1592

晋州城攻防戦に蒲生軍として部下10名従え参加。  
この時伊達政宗も晋州城攻防戦にでていたとか?  
この晋州城攻防戦には蒲生出陣せずの説もあり

話なら出陣していた方が興味が出てくる

159

会津の蒲生氏急死す。

1597頃

上杉景勝会津藩に入る  
義隆も景勝武將の直江の客将扱いになったとか

1600

関ヶ原の合戦起こる  
東北でも上杉と伊達の東北の関ヶ原起こる  
政宗は会津藩内の白石城攻略する  
会津藩の旧大崎藩、葛西藩武士政宗と戦う  
上杉家直江の2700石客将であったといわれています

当然義隆も出陣したと思われるが.....

7月25日白石戦で義隆の三次義興死す?

1603

8月13日 大崎左衛門会津で死去とある。55歳・  
・若い!

一部には山形の最上に

義隆以後はますますわからない。

フリー百科事典『ウィキペディア』大崎義隆 子には大崎  
義興、義成等とあり

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E5%B4%8E%E7%BE%A9%E9%9A%86>

さらには

長男に庄三郎 (上の誰か?) がいたとか? 子は義清とも  
?

子供それとも兄弟の義康 (義易?) が黒川氏に婿入りした  
とか?

p0027NralPraWRryk.pdf